

2009年度

科目名	文化財学課題研究(文化交流史の研究)		
担当教員	竹谷 俊夫		
配当	文修1・文博1	コード	52610
開期	通年	講時	金曜日2限
		単位数	4
授業テーマ	日本と朝鮮半島の文化交流		
目的と概要	『鉄の王国 加耶』を原書講読し、古墳時代の日本列島と朝鮮半島の加耶地域の文化的・政治的な交流について考え、加えて朝鮮語の論文を読みこなす能力を養うことを目的とする。		
成績評価法	平常点とレポートなどにより総合的に評価する。		
テキスト	『鉄の王国 加耶』(韓国語、韓国国立中央博物館名品選集⑦、金正完・李柱憲/著、通川文化社、ソウル、2006年)。		
参考書	適宜指示する。		
履修に当たっての注意・助言	1. 朝鮮語辞典が必要である。 2. 特に指定しないが、『朝鮮語辞典』(小学館・韓国/金星出版社共同編集)を薦める。 3. 登録外の参加も歓迎する。		
講義計画			
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>I.鉄の王国  (第1-3回) (1) 加耶を求めて  (第4-6回) (2) 加耶の誕生  (第7-9回) (3) 鉄と加耶の武器  (第10-12回) (4) 甲冑</p> <p>II.加耶の古墳文化  (第13-15回) (1) 加耶にはどんな国があったのか  (第16-18回) (2) 墓は語る  (第19-21回) (3) 加耶土器の美しさ  (第22-24回) (4) 土と火の芸術、象形土器  (第25-27回) (5) 騎乗文化と加耶の馬具  (第28-30回) (6) 装身具と埋葬儀礼</p>			